

第47期

株主通信

ASAHI RUBBER REPORT 2017

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

売上高・経常利益で 過去最高益を達成!

中期経営計画(V-2計画)でさらなる飛躍をめざします

2017年3月期は2020年のあるべき姿を目指したビジョン「AR-2020VISION」に向けた三カ年の中期経営計画「V-1計画」の最終年度となりました。当初掲げていた数値目標の連結売上高80億円、連結営業利益8億円はライフサイエンス分野の新製品開発が遅れたことにより未達となりましたが、自動車、医療の各分野の主力製品の受注が好調に推移したこと、また生産性の向上や経費削減など工場での活動が奏功し、創業来最高の売上高と利益を達成することができました。会社を取り巻く多くのステークホルダーのみなさまのご支援を受けて、従業員一同がお客様のお役に立ちたいと懸命に努力してきた結果だと考えています。

2018年3月期は2020年に向けた三カ年中期経営計画「V-2計画」の初年度です。数値目標として売上高は増収の見通しですが、利益は若干減少する計画としています。これは、中期経営計画の方針でもある「質的成長」の一步として、基幹情報システムの刷新による生産工程の情報をタイムリー捉え、強みを伸ばし、弱みを克服するスピードを速くしていくための投資を行います。また、新しい付加価値を継続して提案していくために、技術部門の強化や大学との連携をさらに深めていくなど、2020年以降もしっかりと成長していくことができるような企業体質の構築に向けて取り組んでいきます。

今年2月には白河第二工場を竣工し、さらに世の中に貢献できるものづくりのステージを整えました。これから当社にしかできない技術力の腕前を磨き、鍛えて質を高めていく活動を全社で進めていきます。その舞台に立つ従業員が働き甲斐をもって仕事に取り組んでもら

えるよう、「健康経営」をキーワードに掲げて、社会に貢献できる企業としての経営に努めていきたいと考えています。

今後とも、朝日ラバーグループの成長にご期待いただき、より一層のご支援を賜わりますようよろしくお願いいたします。



代表取締役インタビュー

弾性無限への挑戦

経営基盤を磨き、持続的な成長を実現すべく着実に取り組みます

2020年の当社のあるべき姿を示した「AR-2020VISION」は、「技術革新を基盤に、新しい価値を創造し続ける企業になる。」「現在の仕事に慢心せず、常に変革を求め、経営環境の変化に応じ継続的に磨きをかける。」「人材こそが、事業運営の要とし、人材の育成を行う。」を掲げています。この実現に向けて着実に一步一步成長していきます。

代表取締役社長
渡邊陽一郎

2017年3月期までの「V-1計画」を振り返って

新しい事業分野であるライフサイエンスの領域にマイクロ流体デバイスの提案をチャレンジしてきました。結果的には期待した業績目標は未達となりましたが、これまでにないお客様との接点をいただき、当社の技術力の評価と方向性、また市場がこれから求めていることに対して、私たちが活躍できる場所が見いだせたという点では、大きな成果があったと捉えています。そうした中で、最終年度である2017年3月期は、過去最高の売上高と利益を上げることができたことは、次のステージに向けて大きな弾みになっています。

「V-2計画」の方針と戦略について

「V-2計画」の方針は、「AR-2020VISIONに通じる質的成長を求めて広く社会に貢献する」としました。特に「質的成長」にこだわっていききたい。継続的な成長を可能にする強固な事業基盤という質と、当社の成長の源泉であるコア技術をしっかり磨き、鍛えていきます。そのために研究開発子会社の株式会社朝日FR研究所の強化だけでなく、外部からの人材招へいや大学との連携など、これまでにつながりを築けてきた関係先にご協力いただきながら、コア技術を育てて製品力を高めていきます。

数値目標について、売上高は今の市場の変化を受けながら成長を見立てていくと、どうしても不確定な要素があるため、70～80億円という幅を持たせています。また、質的成長を目指して足をしっかり固めながら確実に、安定的に達成できるようにしていくことを目標としていますので、営業利益率8%以上という目標を掲げています。

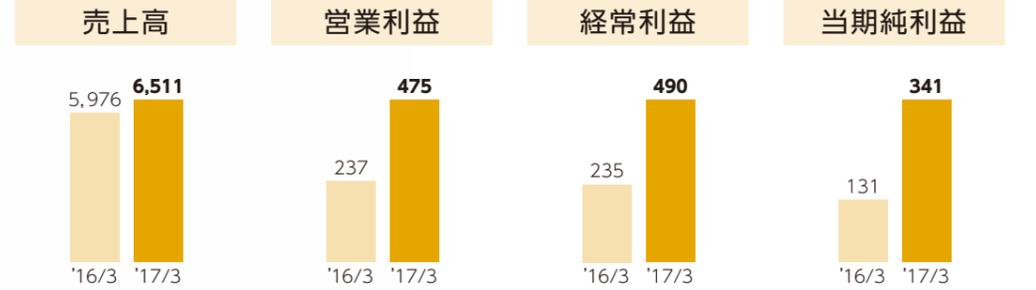
事業分野は、車載・照明、医療・ライフサイエンス、その他の3つ

第47期 連結財務ハイライト

(単位:百万円)

決算のポイント

ASA COLOR LEDやRFIDタグ用ゴム製品、医療用ゴム製品など主力製品の受注が好調で増収増益となり、過去最高の売上高と利益となりました。



自動車関連製品のASA COLOR LED、また卓球ラケット用ラバーや情報通信向けのRFIDタグ用ゴム製品、医療用ゴム製品の受注が好調で過去最高の売上高となりました。各利益指標でも、生産性の向上や経費削減など現場の改善が進み、過去最高となりました。

としました。車載・照明の分野では、主力製品であるASA COLOR LEDをはじめとして、色と光のコントロール技術を応用し、ゴムという素材ならではの機能性、特徴を付加した独自の製品を自動車向けや照明向けに展開していきます。医療・ライフサイエンスの分野では、医療現場での安全や機能性を高めるためのゴム製品や、DNAを分析・解析するための分子・接着接合技術を応用した複合化製品などの開発を進めます。その他の分野では、卓球ラケット用ラバーやスイッチ用ゴム製品などがありますが、中でも通信分野に欠かせないセンサ機能にゴムの特徴を付加した製品開発を進めます。この分野ではウェアラブルが開発のキーワードになります。

られました。ゴムという弾力性のある、無限の可能性を持った材料と機能を事業の根幹にしているということを表現しています。

「健康経営」を目指す

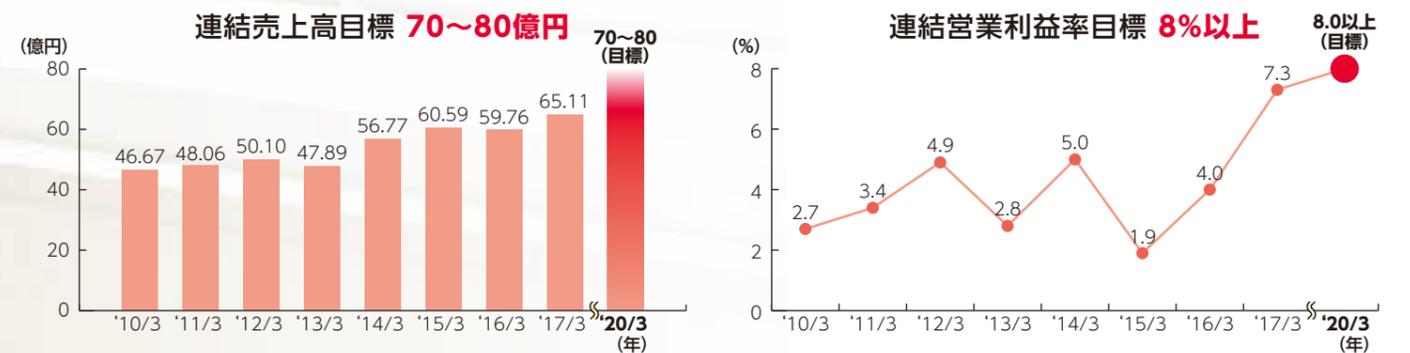
私たちを取り巻く社会は、高齢化社会が進み、人口が減少していく時代に入っていきます。そうした中で、日本再興戦略が示され、直近では働き方改革が社会から要請されるなど、今までの価値観の延長線上では成長が描きにくい環境となっています。一方で、ビッグデータの活用やIoT、AIの進化など、革新的な社会が目の前に広がろうとしています。こうした中で、企業は社会のお役に立つために存在していますので、社会が困っていることに対して積極的に課題解決に取り組む姿勢が求められます。

「V-2計画」では、そのためのキーワードとして、環境、社会、統制、健康、ワークライフバランスを挙げています。そのためにはまず私たち企業自身が、働き甲斐のある職場環境をつくり、健康で生き生きと活躍できるような「健康経営」を考え方の中心に据えていきます。

スローガンは「弾性無限への挑戦」

「弾性無限」という言葉は、今から30年ほど前に創業者がカタログに記載した言葉です。当時、私たちが初めて医療分野、スポーツ分野にチャレンジしていこうというときに、私たちの源泉となるものをしっかり鍛えて、お客様に貢献できるような製品を展開していくんだと強い気持ちをみんなに根付かせるために用い

中期経営方針: AR-2020VISIONに通ずる質的成長を求めて広く社会に貢献する。



白河第二工場が竣工しました

福島県白河市の「工業の森・新白河」内にある白河工場の敷地内に、白河第二工場が予定通り今年2月22日に竣工しました。工場の全ての生産エリアはクリーンルーム対応で、現行の白河工場の1.2倍以上の規模となります。すでに第二福島工場との連携が始まり、新規受注製品の増産に向けた活動を進めています。今後、医療・介護・福祉の分野に向けた製品開発と生産を進めます。



株式の状況／会社概要 (平成29年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	11,500,000株
発行済株式の総数	4,618,520株
株主数	2,768名

大株主

株主名	(株) 持株数	(%) ^{※1} 持株比率
有限会社伊藤コーポレーション	557,500	12.3
伊藤 尚美	228,700	5.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	222,528	4.9
株式会社武蔵野銀行	196,500	4.3
朝日ラバー共栄持株会	157,400	3.5

※1 持株比率は自己株式(70,972株)を控除して計算しております。

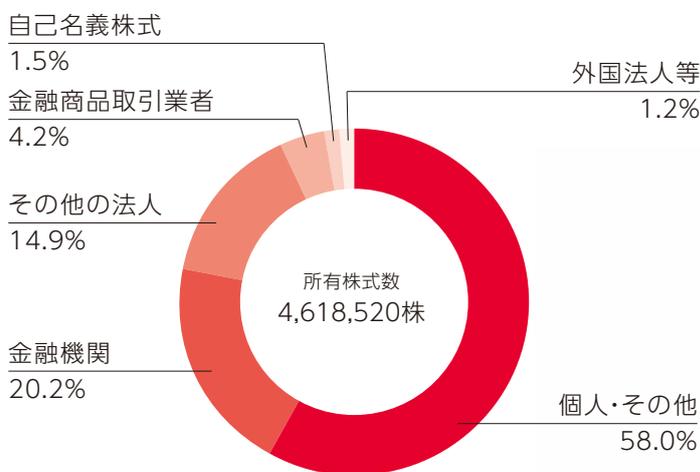
株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL：0120-232-711(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQスタンダード)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.asahi-rubber.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

所有者別株式の分布状況



会社概要

商 号	株式会社朝日ラバー (ASAHI RUBBER INC.) http://www.asahi-rubber.co.jp/	
所在地	埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2	
設 立	昭和51年6月(創業 昭和45年5月)	
資 本 金	5億1,687万円	
証 券 コード	5162	
正 社 員 数	269名	
主な業務内容	工業用ゴム製品の製造・販売	
主な事業所	本社：埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2 大阪営業所／名古屋営業所／福島工場／ 第二福島工場／白河工場／白河第二工場	
役 員 ^{※2}	取締役会長	横山 林吉
	代表取締役社長	渡邊 陽一郎
	取締役	田崎 益次
	取締役	滝田 充
	取締役	高木 和久
	取締役(監査等委員)	亀本 順志
	取締役(監査等委員)(社外)	鈴木 敦
	取締役(監査等委員)(社外)	馬場 正治

※2 平成29年6月22日現在